

採点基準 英語

配点表

大問	小問	内訳	小問得点	大問得点
〔1〕	問1	記述	12	47
	問2	記述	3×3=9	
	問3	記述	8	
	問4	客観	6	
	問5	記述	12	
〔2〕	問1	記述	12	40
	問2	記述	10	
	問3	記述	12	
	問4	客観	6	
〔3〕	Q1	記述	8	47
	Q2	客観	5	
	Q3	客観	5	
	Q4	記述	10	
	Q5	客観	5	
	Q6	客観	5	
	Q7	客観	3×3=9	
〔4〕		記述	36	36
〔5〕	(1)	記述	14	30
	(2)	記述	16	
合計		記述	200	200

【1】 一問 1 (12 点満点)

〈問題部分〉

下線部(1)の理由を、段落 1 の内容に即して日本語で述べなさい。

〈解答例〉

犬を飼うことで、心臓病や他の原因による死の危険性が減少し、また心臓病や早期死亡に関係する社会的な孤立やうつ状態が緩和されるから。

【下線部(1)】

(1) Dogs really are our best friends.

(1)犬はまさに私たちの最高の友である。)

【該当箇所】

*The study of 3.4 million people between the ages of 40 and 80 found that having a dog was associated with a 23% reduction in death from heart disease and a 20% lower risk of dying from any cause over 12 years of research.

40 歳から 80 歳までの 340 万人を対象としたその研究では、12 年にわたる調査により、犬を飼うことで心臓病による死が 23%減少し、どのような原因による死でもその危険性が 20%低くなることが判明した。

*Previous studies have suggested dogs relieve social isolation and depression — both linked to an increased risk of heart disease and early death.

以前の研究でも、心臓病や早期死亡の危険性増加に関係する社会的な孤立やうつ状態の両方が、犬の存在により緩和されることが示されている。

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
① 2 点 ・ (having) a dog / dogs	犬 (を飼うこと) は ※犬に言及がない場合ここで－2 点。
② 6 点 ・ (a 23 %) reduction in death from heart disease (3 点) ・ (a 20%) lower risk of dying from any cause (3 点)	・ 心臓病による死の (23%) 減少 [が減る] ・ いかなる [様々な] 原因の死の危険性の (20%) 減少 [が減る] ※この区分全体を漠然と「病気が減る」としたものはこの区分－4 点 (2 点) とする。
③ 4 点 ・ relieve (social) isolation and depression (2 点) ・ linked to an increased risk of heart disease and early death (2 点)	・ (社会的な) 孤立やうつ状態の緩和 [が減る] ・ 心臓病や早期死亡 (の危険性増加) に関係する [社会的孤立やうつ状態]
<p>※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても 0 点。 ※その他、部分的な表現に難がある箇所は 1 箇所につき－1 点。</p>	

【1】 一問2 (3点×3=9点)

〈問題部分〉

下線部(2)の具体的な内容を、本文に即して3つ日本語で述べなさい。

〈解答例〉

- ① ストレスにうまく反応する。
- ② 身体的活動量が多い。
- ③ コレステロール値がわずかに低い。

【下線部(2)】

The study reveals that (2) dog owners are healthier than other people.

その研究は、(2) 犬の飼い主はそうでない人より健康であることを明らかにしている。

【該当箇所】

They show better responses to stress (their blood pressure and pulse rates don't soar), have higher levels of physical activity and slightly lower cholesterol levels.

彼ら(=犬の飼い主)は、ストレスによりうまく反応し(血圧や脈拍数が急激に上昇しない)、身体活動量がより多く、わずかにコレステロール値が低い。

● 次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

区分・配点	具体事例
① 3点 ・ better responses to stress または ・ their blood pressure and pulse rates don't soar	・ ストレスに(より)うまく反応する または ・ 血圧や脈拍数が急激に上昇しない ※どちらかがあればよい
② 3点 have higher levels of physical activity	身体活動量が(より)多い
③ 3点 slightly lower cholesterol levels	(わずかに)コレステロール値が低い
※①, ②, ③の順序は問わない。 ※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても0点。 ※その他, 部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき-1点。	

【1】 一問3 (8点満点)

〈問題部分〉

下線部(3)の“other factors”には具体的にどのような事柄があるか、本文に即して日本語で述べなさい。

〈解答例〉

そもそも健康な人しか毎日の散歩を必要とするペットを購入しないこと。

【下線部(3)】

This means that (3)other factors might explain why dog owners are healthier than, say, goldfish owners — for example, ...

これが意味するのは、犬の飼い主が、例えば金魚を飼う人よりも健康である理由を説明する(3)他の要因があるかもしれないということだ。例を挙げると、…

【該当箇所】

— for example, perhaps only people who are fit in the first place buy pets that need daily walkies.

例を挙げると、たぶんそもそも健康な人しか毎日の散歩を必要とするペットを購入しないだろうというものだ

●次の①, ②の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
① 4点 ・only people who are fit	・健康 [元気] な人だけが/健康 [元気] な人しか (～ない) ※only の抜けは-1点。 ※fit に「適した, ふさわしい」は-2点。
② 4点 ・(in the first place) buy pets that need daily walkies	・散歩 (させること/すること) が必要なペットを買う ※in the first place「そもそも, 第一に, 最初に」の有無は不問。 ただし, 「初めて」など明らかな語訳は-1点。
※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても 0点 。 ※その他, 部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき-1点。	

【1】 一問5 (12点)

〈問題部分〉

下線部(4)が示す具体的な内容を、本文に即して日本語で述べなさい。

〈解答例〉

(レトリバーやポインターなどの,) 飼い主に運動を促してくれる室外犬が健康に大きな恩恵を与えてくれるという研究結果。

【下線部(4)】

“Maybe (4)this will increase the acceptance that dogs, especially outdoor dogs, are important to people.”

「たぶん(4)このことは, 犬, とくに室外犬が人間にとって大事だという認識をより広めてくれるでしょう」

【該当箇所】

第4段落 (第2・3文) : Fall’s study showed small indoor dogs had little effect and that the most health benefits came from having retrievers or pointers. Until her German shorthaired pointer died last year, she ran 10 km with her most days.

ファルの研究によると, 小型の室内犬はほとんど効果がなく, 最も健康に恩恵を与えてくれるのは, レトリバーやポインターを飼うことだと分かった。飼っていた短毛種のジャーマン・ポインターが昨年亡くなるまでは, 彼女はその犬と一緒にほとんど毎日10キロ走っていた。

第3段落 (第3文) : Dogs encourage you to walk (犬はあなたが歩くことを促す)

●次の①, ②の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
① ファルの研究結果 (6点) Fall’s study showed small indoor dogs had little effect and that the most health benefits came from having retrievers or pointers.	<ul style="list-style-type: none"> ・ (小型の室内犬はほとんど効果がなく, 最も) 健康に恩恵を与えてくれるのは, レトリバーやポインター (を飼うこと) である (というファルの研究)。 ※ 「レトリバーやポインター」 / 「室外犬」 / 「大型犬」が健康に良いことが言えていればよい。「運動を促してくれる犬」などでも可。単に「犬」だけでは不可 (−6点)。
② ① (健康に良い) の理由 (6点) she ran 10 km with her most days または Dogs encourage you to walk	<ul style="list-style-type: none"> ・ (犬と) 走る [歩く] から [ことで] ※ 「運動になる [体を動かす]」ことが言えていればよい。
<p>※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても0点。 ※その他, 部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき−1点。</p>	

【2】 一問1 (12 点満点)

〈問題部分〉

下線部(1)を日本語に訳しなさい。

〈解答例〉

私はそこに座ってポテトチップとレモネードを堪能しながら、その1頭に乘れたらどんなに素晴らしいだろうとひそかに考えていたが、そのチャンスが実際に訪れることは一度もなかった。

【下線部(1)】

I sat there enjoying my crisps and lemonade thinking to myself how great it would be to be able to ride on one of them but I never did get the chance.

● 次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
I sat there enjoying my crisps and lemonade 私はポテトチップとレモネードを楽しみながらそこに座つ(てい)た/私はそこに座ってポテトチップとレモネードを楽しんだ	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・I の訳出は不問。 ・enjoy は「おいしく食べた」など文脈に合うものは広く認める。
thinking to myself ひそかに考えながら(…した) / (…しながら,) ひそかに考えた	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・thinking (分詞構文) の訳し方は不自然でなければ広く認める。 ・think to myself は「心の中で思う、内心想った」など可。to myself を訳出していないもの(単に「思った」)は-1点。
how great it would be to ~ ~はどんなに素晴らしい(だろう)かと [を] (考えた)	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・think(ing) の目的語であることが分かっていないものは-2点。 ・how great が be の補語であることが分かっていないものは不可(-2点)。 ・it ~ to... の形式主語構文が分かっていないものは不可(-2点)。
be able to ride 乗れる	2点	
on one of them そのうちの1頭に	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・them は「それ」でよいが, a few horses and a little pony (馬とポニー [小馬] / 馬) 以外ととっているものは不可(-2点)
but I never did get the chance. しかしそのチャンス [機会] が実際に訪れることは(一度も/決して)なかった	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・強意の did の訳漏れは-1点。
<ul style="list-style-type: none"> ・区分内で、構造に影響しない単語レベルの誤訳、訳漏れがある場合は適宜-1点。 		

【2】 一問2 (10点)

〈問題部分〉

下線部(2)に関して、My brother はどのような理由で “delighted” だったのか、本文に即して日本語で述べなさい。

〈解答例〉

(自分になついていた) 警察官の犬を譲り受けることになった [譲り受けることを両親が承諾してくれた] から。

【下線部(2)】

(2) My brother was delighted. (兄は喜んでいた)

【該当箇所】

直前の文 : The policeman asked my parents if my brother could have the dog and after a bit of thought they said “yes.”

その警察官は、私の両親に、兄がその犬を飼えるかどうか尋ね、両親は少し考えてから「飼ってもよい」と答えた。

第4段落の第2文 : Then I passed the police station where the policeman’s dog used to follow my brother to school each morning.

それから、私は警察署を通り過ぎた。そこでは毎朝、警察官の犬が私の兄のあとを追ひ、学校までついてきたものだった。

●次の①、②の項目に相当する内容に得点を配分。

配点	項目
① 6点 理由	① my brother could have the dog 犬をもらえる [もらう] / 飼えることになった (から)
② 4点 犬の説明	② the policeman’s dog (used to follow my brother to school each morning) (よく学校まで兄についてきた) 警察官の犬 / 警察署の犬 ※「警察官から (もらう)」などでもよい。 ※どのような犬か何も述べていないものは、この項目で－4点。 ※「警察官 [署]」は必須とする。ただし、「自分になついていた」など犬についての他の情報があれば－2点。
<p>※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても 0点。 ※その他、部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき－1点。</p>	

【2】 一問3 (12点)

〈問題部分〉

下線部(3)の“After my family left Fort Augustus”において、筆者は Fiona とどのような関係だったか、本文に即して日本語で述べなさい。

〈解答例〉

子供の頃に一度帰って会っただけで、大人になりそれぞれの生活を続けていたが、クリスマスには一筆添えたカードを送り連絡を取りつづけた。

【下線部(3)】

(3) After my family left Fort Augustus I was only back and saw her once as a child.

(3) 私の家族がフォート・オーガスタスから引っ越したあとは、子供の頃にたった一度帰って会っただけだった。

【該当箇所】

直後の文 : We all grew up and got on with our own lives, although I always kept in touch at Christmas with a card and a few lines.

私はいつもクリスマスにカードに一筆書き添えて送り連絡を取り合っていたが、私たちはすっかり大人になり、それぞれの生活を続けていた。

● 次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

配点	項目
① 4点	① I was only back and saw her once as a child. (子供の頃にたった一度帰って会っただけだった) ※「子供のときに、1度だけ会った／帰った」ことが言えていればよい。 ※「子供のときに」がないものは－2点。 ただし、②の「大人」との対比で言外から分かるものは言及していなくても可。
② 4点	② We all grew up and got on with our own lives (私たちはすっかり大人になり、それぞれの生活を続けていた) ※「大人になってから会っていない／それぞれの生活をしていた」に相当することが言えていればよい。 ※「大人」がないものは－2点。 ただし、①の「子供」との対比で言外から分かるものは言及していなくても可。
③ 4点	③ I always kept in touch at Christmas with a card and a few lines. (私はいつもクリスマスにカードに一筆書き添えて送り連絡を取り合っていた) ※「クリスマスカードを送っていた」ことが言えていればよい。
※①, ②, ③の順序は問わない。 ※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても 0点。 ※その他, 部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき－1点。	

[3] -Q1 (8点満点)

〈問題部分〉

Translate the underlined sentence (1) in Paragraph 1 into Japanese.

(第1段落の下線部(1)を日本語に訳せ)

〈解答例〉

こうした情報の洪水に直面するので、その多くが人の記憶の保持からすり抜けるとしても不思議はない。

【下線部(1)】

Confronted with this flood of information, it's no wonder much of it slips through your memory's grasp.

● 次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
Confronted with ~ ~に直面するので/~に直面して	2点	・次の区分とあわせて「こうした情報の洪水が立ちほだかるので」なども可。
this flood of information こうした [この] 情報の洪水	1点	・this の訳抜けは不可。 ・flood of information は「あふれる情報, 氾濫する情報」なども可。
it's no wonder 不思議はない	2点	・it が形式主語であることが分かっていないものは不可 (-2点)。
much of it その多くが	1点	・it は「それ」でよいが, (this flood of) information 以外ととったものは不可。 ・主語であることが分かっていないものは不可。
slips through ~ ~から [を] すり抜ける	1点	・次の区分とあわせて「記憶する [しておく] ことができない, しっかり記憶できない, 記憶に残らない, 記憶から失われる」などの意識も可。
your memory's grasp. (人の) 記憶の保持	1点	・your (一般人称) は訳出していなくてもよい。「人の, あなたの」など可。 ・memory's grasp は「記憶すること」など可。

【3】－Q4 (10点)

〈問題部分〉

Explain in Japanese the content of the underlined part this in paragraph 5.

(「第5段落の下線部(2) this の内容を日本語で説明せよ)

〈解答例〉

学んだことを蓄えるための時間を脳に与えず、次々に違うことに頭を使うと記憶に残らないということ。

【下線部(2)】

If all (2)this makes you wonder whether checking your email or social media sites during every free moment could be messing with your memory, your head's in the right place.

(2)このことから、暇な時間があると必ずメールや SNS をチェックすることが記憶をだめにしていないかと思うならば、頭は正常だと言える。

【該当箇所】

直前の文：If you're constantly jumping from one mental task to the next without giving your brain a break to store what it's learned, it's not surprising that those parts of memory won't be there when you go searching for them later on.

もし1つの知的作業から次の作業へと、学んだことを蓄えるための休憩時間を脳に与えずに絶えず飛ぶように進んでいくと、当然のことだが、あとで記憶をたどって探しても、その部分の記憶は存在しないだろう。

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

配点	項目
① 2点	① you're constantly jumping from one mental task to the next (1つの知的作業から次の作業へと絶えず飛ぶように進んでいく) ※「次々に作業する／次から次へと課題に取り組む」などに相当する内容があればよい。
② 4点	② without giving your brain a break to store what it's learned (学んだことを蓄えるための休憩時間を脳に与えず) 「脳に記憶する間 [時間, 休息] を与えない」などに相当する内容があればよい。
③ 4点	③ those parts of memory won't be there (その部分の記憶は存在しない) 「記憶に残らない, 記憶できない」などに相当する内容があればよい。
※①, ②, ③の順序は問わない。 ※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても 0点。 ※その他, 部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき－1点。	

[4] (24 点 + 12 点 = 36 点満点)

〈設問指示〉

Instructions: Write two well-developed paragraphs in English. In the first paragraph, summarize the main points of the newspaper article above in approximately 100 words. Use different vocabulary and sentence structure from the original passage as much as possible. In the second paragraph, write your opinion about the growth in the number of foreign residents in Japan in approximately 50 words.

指示: まとまりのある構成の、つの段落を英語で書きなさい。第1段落では、上記の新聞記事の要点を100語程度でまとめなさい。もとの文章とはできるだけ異なる語彙や文構造を使いなさい。第2段落では、日本における外国人居住者の増加について、あなたの意見を50語程度で書きなさい。

1. 語数・英語の正しさ

1. 語数・段落数

- 1) 第1パラグラフ…要約 (100 語程度) **24 点満点**
 - ① **80～120 語**に収まっていないものは**0 点**。
 - ② 要約を複数のパラグラフに分けて書いているものは**－5 点**。
- 2) 第2パラグラフ…意見 (50 語程度) **12 点満点**
 - ① **40～60 語**に収まっていないものは**0 点**。
 - ② 意見を複数のパラグラフに分けて書いているものは**－5 点**。

2. 形式

右スペースを多く残して不自然な改行をしているものは **－5 点**。

3. 英語の正しさ

軽微なスペルミスは **1 点減点**。

冠詞・単複・動詞の語形の誤り、語句の誤りなどすべて1箇所につき **2 点減点**。

文構造に関わるような広範囲な誤りは **4 点減点**。

2. 内容面

1. 第1段落（記事の要約）【配点 8 点×3=24】

① （記事の第1段落の要約）【8 点満点】

「新たな居住ビザの発給」について、

- ・全く触れていないものは**-8 点**。
- ・関連することを書いているが内容が明らかにずれているもの**-4 点**。

②・③ （記事の第2・3段落の要約）【16 点満点】

「日本語教師の国家資格」の設立と目的について、

- ・「日本語教師の国家資格の設立」に全く触れていないものは**-8 点**。
- ・「日本語教師の国家資格の設立の目的」に全く触れていないものは**-8 点**。
- ・関連することを書いているが内容が明らかにずれているもの**-4 点**。

2. 第2段落（自分の意見）【配点 12 点満点】

以下の設問指示を無視しているものは、英語の誤りとは別にそれぞれ該当の点数を減ずる。

your opinion about the growth in the number of foreign residents in Japan

「日本における外国人居住者の増加」についての意見

- ・全く無関係な事柄について書いているもの（**-12 点**）
- ・意見の論点が「日本における外国人居住者の増加」からずれているもの（**-4 点**）

3. 文法・語法の誤りとは別次元で、文・節レベルで内容的に何を言っているのか伝わらない箇所は**-4 点**。

4. 記事の表現をほぼ丸写しただけの文は**-4 点**。（全体的に写しているものは**0 点**）

[5] - (1) (14点満点)

〈問題部分〉

しかし、その理論が描く世界はまるで SF 映画のようであり、一般の人が現実のものとして理解するのは難しい。

〈解答例 1〉

However, the theory illustrates the world like the one in an SF film, so ordinary people have difficulty perceiving it as reality.

(しかし、その理論は SF 映画の中のような世界を描き出すので、普通の人々がそれを現実として受け止めるのは難しい)

〈解答例 2〉

But the theory is difficult for the public to understand with a sense of reality, because the world that the theory describes seems as if it were from a science fiction movie.

(しかし、その理論は一般の人々が現実感を持って理解するには難しい。というのも、その理論が描き出す世界は、まるで SF 映画から出てきたもののように思えるからだ)

- 次の区分に分けて採点し、**区分を超えての減点はしない。**
 - ・ 大区分全体として構造的に意味が通らないものはその大区分 **0 点** (大区分の点数をまとめて減点)。
 - ・ 語句レベルの誤りを含む箇所は、該当する小区分の得点を減点。
 - ・ 軽微なミス：単語のスペルミス、可算不可算・冠詞の誤りは **-1 点**。

- 各部の表現例は解答解説冊子を参照。

区分	大区分	小区分	備考
しかし、	2	2	however, but
その理論が描く世界は	4	2	「その理論はまるで SF 映画のような世界を描く」としてもよい。
まるで SF 映画のようであり、		2	
一般の人が	8	2	
現実のものとして理解する		4	「現実感を持って～」なども可。
(～する) のは難しい		2	「できない」は不可(-2点)。
※内容を適切に伝えていれば表現は広く認める。			

[5] - (2) (16点満点)

〈問題部分〉

たとえば、新しい学校や職場での最初の1日はとても長く感じるものだ。また、もしも熱いストーブの上に手を置くとしたら、1分は1時間にも感じられるだろう。

〈解答例1〉

For example, you must feel that your first day at a new school or office is very long. If you put your hand on a hot stove, just one minute would seem like one hour.

(たとえば、新しい学校や職場での初日はとても長く感じるに違いない。もし手を熱いストーブの上に置いたら、たった1分が1時間のように思えるだろう)

〈解答例2〉

As an example, you would find that the day seems very long when you go to a new school or office for the first time. Also, putting your hand on a hot stove for one minute would make you feel like it was as long as one hour.

(例を挙げると、初めて新しい学校や会社に行く日はとても長いと分かるだろう。あるいは手を熱いストーブの上に置いたら、1分が1時間もの長さであると感じるだろう)

- 次の区分に分けて採点し、**区分を超えての減点はしない。**
 - ・ 大区分全体として構造的に意味が通らないものはその大区分**0点** (大区分の点数をまとめて減点)。
 - ・ 語句レベルの誤りを含む箇所は、該当する小区分の得点を減点。
 - ・ 軽微なミス：単語のスペルミス、可算不可算・冠詞の誤りは**-1点**。
- 各部の表現例は解答解説冊子を参照。

区分	大区分	小区分	備考
たとえば,	2	2	
新しい学校や職場での	6	2	
最初の1日は		2	
とても長く感じるものだ。		2	
(また,) もしも (~に) 手を置くとしたら,	4	2	「また」の訳出は不問。
熱いストーブの上に		2	
1分は1時間にも感じられる	4	2	
だろう。		2	仮定法の助動詞(would, might)がないものは -2点 。
※内容を適切に伝えていれば表現は広く認める。			